

庁舎づくりを考える 市民ワークショップ

平成28年2月からこれまで3回のワークショップを行いました。

ワークショップでは、「機能性を重視して」や「なるべく低コストに」など、活発に意見が出されました。



市民ワークショップの様子などは、市ホームページでもご覧いただけます

ご意見をお寄せください

十和田市新庁舎建設基本設計は市ホームページのほか、市役所新館2階新庁舎建設準備室で見ることができます。

庁舎建設に関するご意見がありましたら、次の方法でお寄せください。

いただいたご意見は、市の考え方などと併せて市ホームページなどで、無記名でお知らせします。

受付期間 7月20日(水)まで

提出方法 氏名・住所・ご意見を記入の上、郵送、持参、FAX、またはメールのいずれかで提出してください。

FAX ㊟2049

メール kensetsujunbi@city.towada.lg.jp

送付先 〒034-8615 新庁舎建設準備室

市民説明会を開催します

事前申し込み不要で、どなたでも参加できます。お気軽にお越しください。

とき 7月29日(金) 午後7時～

ところ 市民交流プラザ「タワーレ」

階段 エレベーター

4階

- エレベーターの近くにロビーと傍聴席への出入り口を設けます。
- 議場内の段床部へスロープを設け、車イス利用者も全てのスペースにアクセスできるよう配慮します。



3階

- 市長室を含む秘書課エリアや総務課を防災対策本部と併せて配置し、災害時の迅速な対応を可能とします。



(6) 新庁舎・新館の階層構成

新庁舎 市民の利便性を最優先し、来客の多い部署を低層階に配置します。

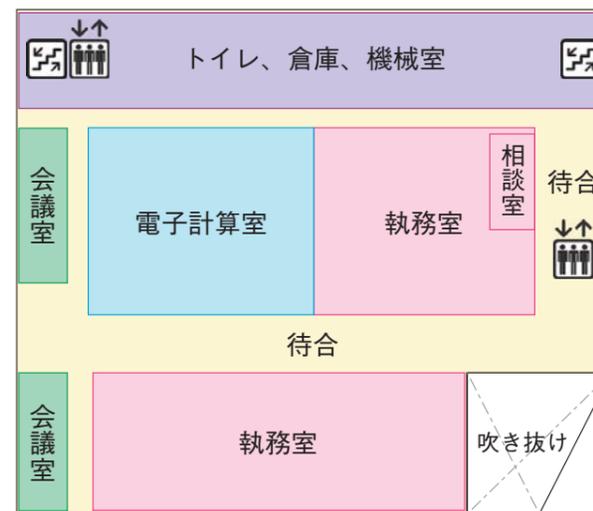
低層階は大平面とすることで窓口機能を集約化し、来庁頻度の高い課を1・2階にまとめて配置します。3階は有事の際の連携強化を図るため、市長室や防災対策本部(庁議室)など、防災対策機能を集約配置します。4階は議会フロアとし、議会機能の独立性を確保します。

新館 教育委員会、選挙管理委員会、農業委員会、監査委員のほか、建設部および上下水道部を配置することで、利便性や業務連携の向上を図るとともに、災害時のインフラの復旧などにおける迅速な対応を可能とします。



2階

- 個別相談の多い窓口を持つ課には、専用の相談室を設けます。
- 電子計算室内のマシン室は、大地震時でも重要データを守り、業務継続を可能とするため免震床を採用します。



1階

- 東側と西側・北側の3箇所に出入り口を設けます。
- 来庁者が多い窓口のある部署を配置します。
- プライバシーへ配慮し、相談室などを設けます。
- 広場や官庁街通りに面する位置に、エントランスホールや待合空間を整備します。

